

理療理論（基礎理療学）シラバス  
（専攻科理療科3年次に履修）

【授業目標】

鍼及び灸施術の意義、治効理論について理解し、施術を効果的に行う能力と態度を養う。

【授業の概要】

鍼はなぜ痛みに効果があるのか、灸をするとなぜ冷え症が改善するのかなど、鍼灸施術が私たちの身体にどのように作用し、症状を改善するのかを現代医学に基づいて学習する。

◇使用教科書（出版社）：「基礎理療学Ⅲ（新版理療理論）

第二巻 —はりきゅう理論の部—」（岡山ライトハウス）

◇総時間：70 時間（2 単位）

◇指導計画

月	単元・題材名
4	鍼灸施術の意義
5	道具としての鍼、鍼の方式・手技・術式、古刺法 艾について、灸の種類
6	鍼灸施術の臨床応用（刺激量と感受性、治療的作用など）
7	鍼灸の作用機序
9	鍼灸刺激と痛覚・温度感覚・触圧覚など 鍼と鎮痛の機序
10	灸と炎症反応
11	関連学説（ストレス学説、圧発汗反射など）
12	鍼灸刺激の身体各組織・器官に及ぼす影響
1	鍼灸施術の特殊治効理論（経絡と経穴の現代医学的研究）
2	総復習